



発刊者 看護師 宮原博子

暑い夏を元気いっぱい過ごした子どもたち、そろそろ夏の疲れがでる頃でしょうか……。今年の9月はシルバーウィークもあり、園では運動会の練習も本格的に始まります。元気に毎日の活動に取り組むことが出来るように、ご家庭での十分な栄養・休息・そして愛情の補給をお願いします☆



足に合った靴で 元気にあそぼう！

すぐに成長するからと、つい、合わない靴をはかせていませんか？ 靴が足に合っていないと、不自然な足の使いかた、歩きかたのまま足が育つこととなります。成長著しいこの時期こそ、適切な靴選びが重要なのです。再度見直してみましょう。

つま先にゆとりがある

理想は5mm。すぐに成長することを考え、5～9mmのゆとりがあるものを。指が自由に動かせるように、つま先が広がって厚みがあることもだいじ。

調整ベルトがついている

足を固定し、足と靴を一体化させる。

柔らかく、クッション性のある靴底

足の動きにフィットする柔らかさと、地面からの衝撃を和らげるクッション性が必要。



8月の感染症・投薬状況

0.1 歳児 にじ&ひかり組

投薬数…50回

突発性発疹 3名

手足口病 2名

ヘルパンギーナ 9名

流行性角結膜炎 1名

2 歳児 そよかせ組

投薬数…10回

3.4.5 歳児

投薬数…13回

感染性胃腸炎 2名

流行性角結膜炎 1名



目の充血、かゆみは要注意！

結膜炎

子どもの目が充血している、目やにが出る、かゆがる……そんなときは、結膜炎かもしれません。主な原因は「ウイルス」「細菌」「アレルギー」の3つです。

ウイルス性

細菌性

アレルギー性



目が開かないほどの目やに



黄色っぽい目やにと充血



とても強いかゆみと充血

原因によって治療薬が違います。重症化することもあるので、自己判断せずに、病院へ行きましょう。

はやり目（流行性角結膜炎）はウイルス性の結膜炎になります。感染力が強いため症状が消失したら登園が可能です。なお登園には、かかりつけ医の意見書が必要です。

また8月の終わりから手や足、お口の中などに発疹が見られる手足口病が見られています。登園届が必要となりますので、疑わしい症状が見られましたら受診をお願いします。

感染症を防ぐには日頃からの手洗いやうがいが大切です。インフルエンザの流行する冬までに、ご家庭でもしっかりと手洗い&うがいの習慣をつけていきましょうね☆